

2 静岡いわたPR大使を総合格闘家の ホベルト・サトシ氏 クレベル・コイケ氏に委嘱

RIZIN で活躍する2人が磐田市の大使に

磐田市は、本市にゆかりある方を通じてシティプロモーション活動を行うことにより、本市の認知度及び都市イメージ向上並びに市民の郷土愛の醸成を図ることを目的として、「静岡いわたPR大使」を設置しています。

現在、11人の方に大使を委嘱していますが、新たにホベルト・サトシ・ソウザ氏、クレベル・コイケ・エルベスト 氏に委嘱することになりました。

両氏は、今年の大晦日に開催される格闘技イベント「RIZIN DECADE」に出場し、それぞれタイトルをかけて闘います。

1 ホベルト・サトシ・ソウザ 氏について

ブラジル・サンパウロ出身。ブラジルで過ごした幼少時に父から柔道とブラジリアン柔術を学ぶ。2007年来日。磐田市在住。ボンサイ柔術所属。現RIZIN ライト級王者。元REALスーパーライト級王者。日本への深い愛情から『日本で戦い続けること』『日本の格闘技・日本の格闘技団体を世界一にすること』に信念を持っている。



クレベル・コイケ・エルベスト 氏について

ブラジル・サンパウロ出身。14歳で来日し、ボンサイ柔術で柔術、総合格闘技を学ぶ。2008年9月でプロ総合格闘家としてデビュー。総合格闘技界のフェザー級で世界トップのハイレベルな柔術を使い第3代KSWフェザー級王者、第3代RIZINフェザー級王者に輝く。格闘技イベント「RIZIN」には、磐田市の市章を縫い付けた柔術衣で出場するなど、磐田への深い愛着を持っている。



2 委嘱式について

令和7年1月以降を予定

3 静岡いわたPR大使の活動について

静岡いわたPR大使は、2年任期で再任を妨げないとしています。願う活動は次の3つです。

- (1)本市の魅力、地域資源等の情報発信を行うこと。
- (2)本市のシティプロモーション事業について必要に応じて提言を行うこと。
- (3)本市の都市イメージの向上及び都市ブランドの確立を図るための事業に可能な範囲で協力すること。

【静岡いわたPR大使 就任コメント】

ホベルト・サトシ・ソウザ 氏

父が創設したボンサイ柔術の手伝いをするため、18歳の時に来日してから磐田市に住んでいます。

今回の就任をとてうれしく思っています。

私は、仲間や子どもたち、そして磐田市の方々に支えられ、国内外の大会で優勝し、格闘家になることができました。

今後も「静岡県磐田市」を世界へと響かせるとともに、磐田のために恩返しができたらと思っています。

クレベル・コイケ・エルバスト 氏

皆さん、コイケ クレベルです。

磐田市役所の皆様、私をいわたPR大使に選出頂きありがとうございます。

今回このようなお話を頂けてとても光栄に思います。

私は14歳のとき来日し、来日してからは20年間磐田市に住んでいましたので、磐田市は私にとって第二の故郷です。

私の力で磐田市を日本全国に少しでもアピールできたらと思います。

また、2024年大晦日の格闘技イベントRIZINでタイトルマッチに挑むこととなります。

磐田市を代表して必ずベルトを獲って帰ってきますので、是非皆様の応援を宜しくお願いします。